

医療安全管理者養成講習会 開催のご案内

本講習会は、平成 19 年 3 月に厚生労働省から示された「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」に沿った内容で、「医療安全対策加算」取得に必要な研修要件を満たしています。受講者は具体的な安全対策と品質管理の基本事項の確認から実務指導に至るまでを研鑽することにより、病院における安全確保を構築するために必要な幅広い最新の知識と技術を身につけることが可能となります。

1 コースを 3 クールから構成する本講習会は、1 クール 2 日間の計 6 日間、合計 40 時間以上に亘るプログラムで、これらすべての課題を修了した受講者に対し、医療安全管理者として認定期間 5 年間の認定証（「医療安全対策加算」取得の際の研修証明）を発行します。また、認定更新制を設けており、アドバンストコース（1 日。認定後から更新年度までに受講が必須）と継続講習（1 日。更新年度〈5 年目〉に受講が必須）の 2 講習を受講することにより、認定期間をさらに 5 年間更新できます。

皆様のご参加をお待ちしています。

開催概要

第 1 クール	2022 年 6 月 24 日（金）～ 25 日（土）	
第 2 クール	A 日程	2022 年 8 月 6 日（土）～ 7 日（日）
	B 日程	2022 年 8 月 27 日（土）～ 28 日（日）
第 3 クール	2022 年 12 月 2 日（金）～ 3 日（土）	

※第 2 クールはグループワークのため、2 回に分けています。内容は同じです。どちらかを選び受講してください。

※第 1～3 クール全てを受講完了した方に日本病院会認定の修了証を発行します。
 ※1 コース（すべてのクール）は 3 年以内に、受講を完了していただく必要があります。

主 催	一般社団法人 日本病院会		
後 援	厚生労働省		
開催方法	第 1 クール	オンライン（Zoom 使用）	
	第 2 クール	A 日程	オンライン（Zoom 使用）グループワークあり
		B 日程	オンライン（Zoom 使用）グループワークあり
第 3 クール	オンライン（Zoom 使用）		
定 員	200 名（第 2 クールは各日程 100 名、先着順）		
参加費	会員施設	105,600 円（税込）（3 クール分一括前納となります）	
	非会員施設	157,300 円（税込）（3 クール分一括前納となります）	

※テキスト送付後の振替はできません。1 クール分会員 35,200 円（税込）、非会員 52,450 円の追加参加費が発生します。

※会員については <http://www.hospital.or.jp/> でご確認ください。

※継続講習（認定更新）につきましては、本会 HP「講習会・セミナー」上でご確認ください、本申込書の該当項目にご記入ください。

第1クール 2022年6月24日(金)・25日(土)、オンライン

1 目 次	司会：鮎澤 純子	
	◇受講にあたって	
	9:00-9:05	開会挨拶 仙賀 裕
	9:05-9:20	オリエンテーション 福永 秀敏
	◇医療安全の意義と院内の体制作りI	
	9:25-10:10	我が国の医療安全施策の動向 厚生労働省医政局担当官
	◇医療安全の意義と院内の体制作りII	
	10:15-11:35	医療安全管理の基礎知識と考え方 鮎澤 純子
	◇情報収集と共有I	
	12:35-13:40	医薬品医療機器総合機構から 石井 健介
	◇情報収集と共有II	
	13:45-14:50	日本医療機能評価機構から 後 信
	◇情報収集と共有III	
	14:55-16:00	日本医療安全調査機構から 木村 壮介
◇事故発生時の対応I		
16:05-17:40	医療安全に求められる法的基礎知識 北野 文将	

2 目 次	司会：長尾 能雅	
	◇医療安全の意義と院内の対策作りIII	
	9:00-12:15	医療安全管理の全体像 長尾 能雅
	◇事故発生時の対応II：患者の救命と患者家族への説明	
	13:15-14:20	事実説明・患者の立場から 永井 裕之
	◇事故発生時の対応III：患者の救命と患者家族への説明	
	14:25-15:30	医療事故後の対応・当事者の立場から 豊田 郁子 高山 詩穂
	◇再発防止I	
	15:35-17:10	ヒューマンエラー 重森 雅嘉

第2クール A日程 2022年8月6日(土)・7日(日)、オンライン

第2クール B日程 2022年8月27日(土)・28日(日)、オンライン

1 目 次	司会：種田 憲一郎	
	◇院内研修の企画・運営についてI	
	9:30-11:30	チーム医療とは何ですか。何ができると よいですか。 —エビデンスに基づいた チーム医療（チーム STEPPS）（前編） 種田 憲一郎
	◇院内研修の企画・運営についてII	
	12:30-14:05	院内研修と安全文化の醸成 安田 あゆ子
	◇再発防止II	
	14:10-15:15	医療の質・安全向上のための カイゼン活動について 深見 達弥
◇院内研修の企画・運営についてIII		
15:20-17:40	チーム医療とは何ですか。何ができると よいですか。 —エビデンスに基づいた チーム医療（チーム STEPPS）（後編） 種田 憲一郎	

2 目 次	司会：種田 憲一郎	
	◇事例分析	
	9:30-11:05	事例分析の実習 (ImSAFER)① 河野 龍太郎
	11:10-12:45	事例分析の実習 (ImSAFER)② 河野 龍太郎
	13:45-15:35	事例分析の実習 (ImSAFER)③ 河野 龍太郎
	15:40-16:45	事例分析の実習 (ImSAFER)④ 河野 龍太郎
16:50-17:55	事例分析の実習 (ImSAFER)⑤ 河野 龍太郎	

第3クール 2022年12月2日(金)・3日(土)、オンライン

1 目 司会：鮎澤 純子

◇事故発生時の対応IV: 関連した法的対応

9:00-10:35 医事紛争とガバナンス 児玉 安司

◇再発防止III

10:40-12:15 医療の質管理 小山 勇

◇再発防止IV

13:15-14:20 クリティカルパスのしくみと
医療安全への活用 伊藤 淳二

◇重要課題I

14:25-15:30 地域連携の取り組み 菅野 隆彦

◇重要課題II

15:35-17:45 医療安全の具体的な取り組み
武居 哲洋、林 泰広、荒井 有美、中島 美佐子

2 目 司会：鮎澤 純子

◇再発防止V

9:00-10:35 医薬品事故防止対策 土屋 文人

◇再発防止VI

10:40-11:45 患者とのパートナーシップ
医療事故に関わった職員へのサポート 山内 桂子

◇再発防止VII

12:45-13:50 防止の考え方と方法に関するトピックス
鮎澤 純子、園田 幸生

◇再発防止VIII

14:00-17:20 事故後対応・ロールプレイ 芳賀 克夫

講師紹介

(50音順)



福永 秀敏

日本病院会 医療安全対策委員会 委員長
鹿児島県難病相談・支援センター所長



後 信

公益財団法人 日本医療機能評価機構
理事



鮎澤 純子

九州大学大学院 医学研究院
医療経営・管理学講座 准教授
九州大学病院 病院長補佐



河野 龍太郎

ImSAFER 研究会 会長
自治医科大学 名誉教授



荒井 有美

北里大学病院 医療の質・安全推進室
副室長 医療安全管理者 看護師長



北野 文将

名古屋大学医学部附属病院
患者安全推進部 病院講師 弁護士



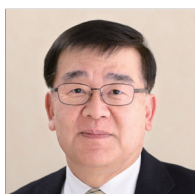
石井 健介

医薬品医療機器総合機構
医療機器審査第二部 部長



木村 壮介

一般社団法人日本医療安全調査機構
常務理事



伊藤 淳二

青森県立中央病院
診療部門長・整形外科統括部長



児玉 安司

新星総合法律事務所 弁護士



小山 勇

埼玉医科大学国際医療センター
名誉病院長



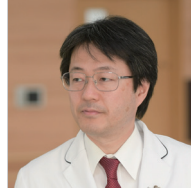
永井 裕之

医療の良心を守る市民の会 代表



重森 雅嘉

静岡英和学院大学短期大学部
現代コミュニケーション学科 教授



長尾 能雅

名古屋大学医学部附属病院 副病院長
患者安全推進部 教授



菅野 隆彦

下伊那厚生病院
内科部長
医療安全管理室長



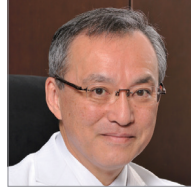
芳賀 克夫

地域医療機能推進機構天草中央総合病院 院長



園田 幸生

石川記念会 HITO 病院
副院長



林 泰広

聖隷横浜病院 病院長



武居 哲洋

横浜市立みなと赤十字病院
副院長 兼 救命救急センター長
医療安全推進室長



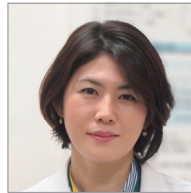
深見 達弥

名古屋大学医学部附属病院
患者安全推進部 副部長 講師



種田 憲一郎

国立保健医療科学院
上席主任研究官



安田 あゆ子

藤田医科大学病院
医療の質・安全対策部 医療の質管理室 室長
教授



土屋 文人

医薬品安全使用調査研究機構
設立準備室 室長



山内 桂子

東京海上日動メディカルサービス（株）
メディカルリスクマネジメント室 特別講師



豊田 郁子

高山 詩穂

NPO法人架け橋



中島美佐子

四谷メディカルキューブ
看護部 副看護部長
認定看護管理者 医療安全管理者

お申込み方法



インターネット

① インターネットでのお申込み【推奨】

日本病院会ホームページ (<http://www.hospital.or.jp/>) の「講習会・セミナー」の「医療安全管理者養成講習会」申込ページからお申込みください。



FAX

② FAXでのお申込み (申込用紙がない場合はホームページからもダウンロードできます)
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAX (03-3230-2898) まで送信してください。

①②ともに、指定口座に**参加費をお振込みいただくことで申込が完了**します。
テキストと当日の案内を開催前にご登録の住所へ郵送させていただきます。

《 注意事項 》

※1コース (第1～3クールすべて) をお申込みいただけます。

※1コース (第1～3クールすべて) の受講を3年以内に完了していただく必要があります。

※期日までに参加費のお振込みがない場合はキャンセルとなりますのでご了承ください。

※参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。振替希望場合は次年度以降 (3年以内) への持ち越ししますのでご連絡ください。

※修了認定を受けるには全てのプログラムを受講していただく必要があり、いかなる理由でも遅刻、早退、途中退席は認められません。

※修了者には認定証書を発行いたします。対象講習会終了後1か月程度での発送となります。

※Zoomでの受講時には名前を表示いただけます。予めご了承くださいの上でお申込みください。

※受講途中で通信ができなくなってしまった場合は修了と認められません。安定した通信環境での受講をお願いします。

お問合せ・事務局案内

お問合せ先

一般社団法人 日本病院会 医療安全管理者養成講習会 事務局 ※10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

〒102-8414 東京都千代田区三番町 9-15 ホスピタルプラザビル

TEL : 03-5226-7789 Email: iryouanzen@hospital.or.jp

2022.5.1 更新版



FAX 送信先 03-3230-2898

お申し込み日 _____ 年 ____ 月 ____ 日

※送り状は不要です。

2022 年度 医療安全管理者養成講習会 参加申込書

下記記入欄のすべての項目にもれなくご記入の上、
FAX で上記送信先へお送りください。

→申込後、振込情報等を記載した「申込み完了通知」をメールで返信いたします。

※申込書は、読み取りやすい楷書体でご記入ください。

略字・簡易文字を記入すると受付が出来ない場合があります。

※2名様以上の申込をされる場合は、申込書をコピーしてご利用ください。

ホームページからもお申し込みいただけます
日本病院会ホームページからどうぞ。

<http://www.hospital.or.jp/>

▼参加者情報

フリガナ 姓：	フリガナ 名：	生年月日：(西暦でご記入ください) 年 月 日	性別： ○男性 ○女性
職種 (該当項目の '○'を'●'に塗りつぶしてください) ○:医師 ○:薬剤師 ○:看護師 ○:臨床検査技師 ○:臨床工学技士 ○:診療放射線技師 ○:事務職員 ○:その他 ()			
連絡先電話番号 (申込内容等の確認等でご連絡させていただきます) ハイフン (-) 不要です		連絡先 FAX 番号 ハイフン (-) 不要です	
連絡先メールアドレス 申込み完了等のご連絡を差し上げるために使用いたします。必ずご記入ください。 @			

▼参加講習会情報 (更新者含む)

受講する講習会をお選びください ('○'を'●'に塗りつぶしてください) ○ 1 コース (第1クール～第3クール、第2クールは A 日程) ○ 1 コース (第1クール～第3クール、第2クールは B 日程)	継続講習 (=認定更新) の方は下記にご記入ください ※2022 年度は第2クールの受講はできません第1or第3クールの各日程よりお選びください。 更新のため 第 [] クールの [] 月 [] 日を受講します
--	--

▼参加者所属施設情報

フリガナ 施設名：		
〒	都道 市区 府県 郡町村	病床数： 床
所在地：	参加者の所属部課：	参加者の役職名：
○日本病院会会員です ○非会員です		

※日本病院会の会員施設については <http://www.hospital.or.jp/member.html> で一覧をご確認いただけます。

▼個人情報等の使用に係る同意 (下記【個人情報等の取扱いに関して】に同意いただけましたらチェック願います。チェックがない場合は申し込みできません)

【個人情報等の取扱いに関して】

日本病院会主催 医療安全管理者養成講習会におきまして、下記によりあなたの肖像 (受講風景、動画等の画像) ならびに個人情報を利用させていただきたく、内容をご確認のうえ、ご承諾いただきますようお願いいたします。なお、写真等の掲載および個人情報の取扱いについては、肖像権並びに個人情報保護の観点から本会として万全の措置を取らせていただきます。

1. 個人情報の利用目的について

肖像並びに個人情報の使用について一般社団法人日本病院会は、受講者からご提示いただいた名前、住所、電話番号、性別その他の受講者個人に関わる情報 (以下「個人情報等」) を、医療安全管理者養成講習会に関する受講者への連絡、受講者配布資料、厚生労働省への報告書および本会事業報告書にのみ利用させていただきます、受講者の承諾なく、他の目的には利用いたしません。

2. 個人情報の第三者提供について

一般社団法人日本病院会は、医療安全管理者養成講習会受講に伴いお預かりした個人情報等を、以下のいずれかに該当する場合を除き、第三者へ提供、取り扱いを委託することはありません。(1) 業務委託会社に対して、受講者に明示した利用目的の達成のために必要な範囲で個人情報等の取扱いを委託する場合、(2) 法令の定めにより提供を求められた場合

3. 個人情報の開示等について

一般社団法人日本病院会は、個人情報等の開示、変更、削除の求めがあった場合には、受講者ご本人であることをご確認させていただいたうえで、すみやかに対応いたします。なお、この場合本講習会での一部受講が出来なくなることがありますのでご了承ください。

忘れずに

個人情報管理責任者

「日本病院会主催 医療安全管理者養成講習会個人情報等の取扱いに関して」に同意します。

同意しません。